

## 平成26年度名寄市町内会ネットワーク研修会開催要綱

1. 目的 私たちが暮らす地域には子どもから高齢者、障がいのある方など様々な住民が暮らしており、その全ての住民が当たり前に幸せに暮らすことのできる地域の実現には、そこに暮らす住民同士の支え合いが不可欠であり、その大きな要素の一つとして町内会での活動が期待されています。  
そこで本研修は、町内会における住民活動のこれからを考え、住民同士が支え合い、安心して暮らすことのできる地域・まちづくりにつなげることを目的として開催します。
2. 主催 社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会
3. 共催 名寄市町内会連合会／名寄市民生委員児童委員連絡協議会
4. 後援 名寄市／名寄市老人クラブ連合会
5. 日時 平成26年9月26日（金） 13：30～16：00
6. 場所 名寄市総合福祉センター（名寄市西1条南12丁目）
7. 参加対象 町内会関係者、民生児童委員、老人クラブ会員、地域住民活動に関心のある方
8. 日程  
13:00 受付  
13:30 開会  
13:40 実践報告  
「みんなで見守る町内会」（予定）  
報告町内会 19区町内会  
  
14:20 講演  
「つながり、支え合う地域づくり～東日本大震災の経験から～」  
講師 小林 さつき 氏  
(岩手県宮古市社会福祉協議会 相談員・ボランティアコーディネーター)  
  
岩手県宮古市では東日本大震災によって甚大な被害を受けながらも、震災前のつながり、震災後の新たなつながりをつくりながら、地域全体が支え合い、復興に向けて様々な活動を展開しています。  
震災発生時やその前後の様子も踏まえながら、宮古市での実践から私達の地域活動へのヒントを学びます。  
  
16:00 閉会

9. 申し込み 平成26年9月17日（水）迄に別紙申込用紙で事務局までお申込み下さい。

10. その他 本件研修会は名寄市町内会連合会女性交流会との合同で開催します。

11. 講師紹介

**小林 さつき 氏**

（岩手県宮古市社会福祉協議会 相談員・ボランティアコーディネーター）

岩手県立大学社会福祉学部卒業。

大学卒業後、岩手県宮古市社会福祉協議会で勤務。地域福祉活動やボランティア事業を担当する。

東日本大震災発生後は宮古市社会福祉協議会が設置した宮古市災害ボランティアセンター担当となり、復旧復興へ向けたボランティア活動の普及、調整にあたり、被災された方々の生活復興に向けて、日本全国から駆けつけたボランティアの調整あたった。

現在も宮古市の復興、更には、より暮らしやすい宮古市をつくっていくために地元住民や全国のボランティアと共に地域福祉活動を展開している。

◇問い合わせ・申し込み先

名寄市社会福祉協議会（担当：小笠原）

（名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター内）

TEL:01654-3-9862/FAX:01654-3-9949

E-mail:chiiki@nayoro-shakyo.jp